

# 小学3年 国語「俳句を楽しもう」

ねらい

様々な俳句を読み、俳句に親しもうとする。

## 学習展開（2時間）

- ①俳句の決まり（五・七・五の十七音、季語を入れる）を知る。
- ②教科書の俳句を繰り返し音読みし、リズムよく読む。
- ③様々な俳句の本を読み、気に入った俳句を見つけ、その俳句を選んだ理由を考える。
- ④お気に入りの俳句を友達と見せ合う。



## 指導のポイント

- ・俳句の本を教室に準備し、児童がすぐに手に取って読めるようにした。
- ・お気に入りの俳句がなかなか見つからない児童には、簡単な俳句の本を進めたり、どんな俳句が好きか問うたりした。
- ・友達同士と一緒に俳句の本を読むことも認め、児童同士の話し合いの中で、好きな俳句が見つかるようにした。
- ・お気に入りの俳句を伝え合うことで、多くの俳句に触れることができるようにした。

## 学校図書館との関わり

司書に様々な俳句の本を準備してもらい、事前に教室前に提示した。児童がいつでも俳句の本を手にとることができるようにしたことで、授業に限らず、何気ない時間に俳句の本を手にとって読む子が見られた。